

# カーボンブラシ交換図(N型)

吸引機本体が動かなくなった場合は、吸引機本体内部のモーターに付いているカーボンブラシの消耗が考えられますので下記の説明を参考にカーボンブラシを交換して下さい。

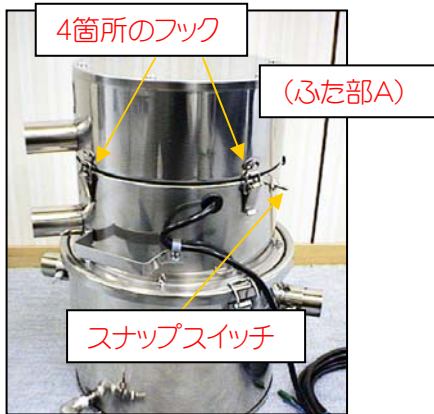
※ カーボンブラシを交換する前に下記の事項をチェックして下さい

- ① 本体スイッチのON/OFF (吸引機本体側面に付いているスナップスイッチがONになっているか)
- ② フットスイッチの不良 (吸引機本体から出ている黒い電源コードを、フットスイッチを通さずに100Vのコンセントに直接差し込んで、吸引機本体が動けばフットスイッチの不良です)
- ③ ヒューズ切れ (吸引機本体側面に付いている15アンペアのヒューズが切れていないか)

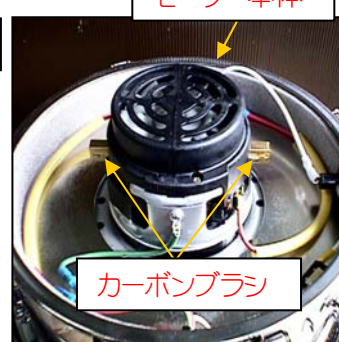
カーボンブラシを交換する場合は、吸引機本体側面に付いているスナップスイッチをOFFにするだけでなく、必ず電源プラグを抜いてから作業を行なって下さい。

## カーボンブラシ交換方法

(図1)



(図2)



① (図1)の4箇所のフックを外すと、Aのふたの部分を取り外せて、モーター本体が見えてきます。この両側に付いているカーボンブラシを両方同時に交換します。(図2)

② 初めてカーボンブラシを交換する場合は、(図3)を参考につめの部分を折り取ってカーボンブラシを外して下さい。2回目からは(図4)を参考にードライバー等でカーボンブラシ止め金具を外し、モーター本体よりカーボンブラシを取り外して下さい。

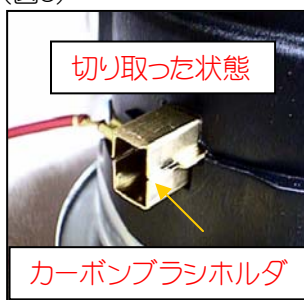
③ カーボンブラシを取り外した後、カーボンブラシホルダー内にカーボン粉が溜まっている可能性がありますので、ホルダー内をエア等で吹き飛ばして下さい。

④ 先にカーボンブラシを差し込んでから、スプリングが、なるべくまっすぐに入るように押し込んで、カーボンブラシ止め金具がカチッと音がするように取り付けて下さい。(図5)最後にふた部Aを4箇所のフックで確実に取り付けて下さい。(図1)

(図3)



(図3)



(図4)



(図5)

